

1 題材 みんなで一步を踏み出そう ～私ができるボランティア～

2 題材選定の理由

日直や係活動、日常の当番活動等、集団生活に必要な役割を分担し、それを一人一人が果たすことで、不自由のない学級での生活を送ることができる。また、各専門委員会がそれぞれの特徴を生かしながら活動することで、学校全体の生活の向上を図ることができる。そこで本年度も、年度初めに組織作りを行い、各自が何らかの役割をもって日々の生活を過ごしているが、その仕事ぶりからは、やらされ感覚で取り組んでいる様子が多く見られる。各自が自分の役割を果たしていくことも大切だが、時には自分が担当する仕事ではない部分にも目を向け、気付いた時に行動に移せる生徒が多くなれば、より楽しく充実した生活が送れるのではないかと考える。

そこで、「他人を思いやる心」「互いを認め合い共に生きていく態度」「自他の生命や人権を尊重する精神」などに支えられているボランティア活動に取り組ませたいと考えた。生徒一人一人がボランティア活動の意義を理解し、他に認められたり、自分が周囲に役立っているという実感を得たりしながら実践していくことで、自分から行動を起こすことの良さに気付かせたいと考え本題材を選定した。

アンケートの結果を見ると、日常の当番活動には自分から進んで取り組んでいる生徒が多い。また、担当者以外の生徒が気付いたことを実践していくことで、より生活が向上していくという意識ももっている。しかし、実際には、自分から役割以外のことに取り組んだり、他の手助けをしようとしたりする気持ちは弱いことが確認できた。こうした結果をふまえ、ボランティア活動の実践を通して、気付いたことや自分の判断に自信をもって取り組んでいこうとする気持ちや実践力を高めていきたい。

【アンケート結果】

質 問 項 目		4	3	2	1
日々の活動に進んで取り組んでいますか	係活動	13	12	5	0
	給食当番	9	17	4	0
	日直の仕事	13	12	4	1
	清掃	12	11	7	0
生活を向上させるためには、担当者以外の協力が必要だと思いますか		26	7	0	0
自分の役割以外のことに、進んで取り組んでいますか		5	9	12	4
大変そうにしている友達を見た時すぐに手伝ってあげられますか		8	10	9	3

3 指導目標

- ボランティア活動に関心を持ち、自分ができるようなことを考えることができる。 (事前)
- 自分から行動を起こすことの大切さについて理解を深め、
身の回りの問題をもとにボランティア活動の計画を立てることができる。 (本時)
- 自分なりの目標をもち進んでボランティア活動に取り組むことができる。 (事後)

4 評価計画

題材の評価規準 (B規準) A: Aと判断する規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
身の回りの生活の課題を見つけ、それを解決すべくボランティア活動に進んで取り組んでいる。	活動の工夫点や改善点について、自分なりの考えをもつことができる。	身の回りの課題から、自分ができることを考えて計画を立て、ボランティア活動に取り組むことができる。	ボランティア活動の意義や特徴について正しく理解している。
A:生活を向上させるために身の回りの問題を進んで考え、自分の気付きを基にしたボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	A:自分の計画を実践しながら、工夫点や改善点を見つけ出し、活動に活かそうとしている。	A:自分の計画に基づき積極的にボランティア活動に取り組んでいる。	A:ボランティア活動の意義を正しくとらえ、計画の立て方や実践方法についてしている。

5 活動の内容

(1) 意識調査：朝の会

生徒の活動	教師の働きかけ
意識・実態調査	今までの生活を振り返りながら記入するように助言する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>○ ボランティア活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア活動とはどんな活動ですか。 ・ ボランティア活動をしたことがありますか。 ・ ボランティア活動をした後どのような気持ちになりましたか。 <li style="text-align: center;">⋮ </div>	
深く考え過ぎずに思いっくままに記入するよう助言する。	

(2) 学級活動①

「ボランティア活動って何？」

ア 目 標

ボランティア活動の意義や内容について理解し、ボランティア活動に関心をもつことができる。

イ 展 開

生徒の活動	教師の働きかけ	評 価
1 アンケートの結果を聞き、その結果を基に、ボランティアを体験した時の気持ち等について発表し合う。	・ アンケートの結果を伝えたり、過去の体験を通して感じたことなどを語り合ったりしていくことで、ボランティア活動に対する関心を高めていく。	
2 本時の学習内容を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">ボランティア活動って何？</div>		
3 「ボランティア活動の大切さ」についてグループごとに話し合い、全体で確認する。	・ 様々な活動を思い起こしながら話し合わせることで、広い視野からボランティア活動の効果を考えられるようにする。 ・ ボランティア活動が行われなければ、人々の住みよい生活が成り立たない現状を、例を挙げながら話し、ボランティア活動の大切さや必要性を理解させていく。	
4 「ボランティア活動の意義」について全体で話し合い、教師の話聞く。	・ ボランティア活動の 4 つの特徴について話し、意義についての共通理解を図る。 ・ ボランティア活動は特別なことをするのではなく、自分ができることを一歩踏み出すところからボランティア活動が始まることを話し、ボランティア活動が気軽に始められることを感じさせたい。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 60%;">ミニボランティアに挑戦しよう！</div>		
5 「誰かがこんなことをしてくれたらもっと気持ちよく生活ができる」という内容について、グループごとに話し合い、全体で発表し合う。	・ 日常の生活を思い起こしながら話し合うよう助言し、幅広く活動内容を考えることができるようにする。 ・ なかなか意見が出ないグループには、いくつかの活動内容やヒントとなるキーワード等を紹介することで、話し合いのきっかけとさせたい。	
6 自分にできるボランティアについて考え、活動内容を決定する。	・ 自分にできそうな活動内容を選択、決定し、具体的なイメージをもたせることで、実践に向けて意欲の高揚を図る。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">ボランティア活動の意義や内容について理解し、ボランティア活動に関心をもつことができたか。(ワークシート)</div>		

(3) 生徒の計画による実践①

生徒の活動	教師の働きかけ
○ 各自の計画を実践する。 <予想される活動> ・校舎、教室内 ゴミ拾い、換気、黒板清掃 机やロッカーの整頓等 ・校舎外 花壇や畑の草取り、 落ち葉掃き 等	・朝の会や帰りの会等で、担任や学年の職員が生徒の活動を称賛したり励ましたりする場面を設け、意欲的に活動を継続できるようにする。 ・他の活動に支障が出たり、生活のリズムが崩れたりしないように、あくまで自分が自由に活動できる時間帯に取りかかっていることを随時確認する。

(4) 学級活動②③

「自分にできるボランティア活動に挑戦！」

① 目 標

- 自分にあった活動内容を選択し、計画を立てることができる。
- ボランティア活動の意義について理解を深め、実践への意欲を高めることができる。

② 準備資料

掲示資料 ワークシート アンケート結果

③ 展 開

階 段	時 間	生 徒 の 活 動	形 態	教 師 の 働 き かけ	評 価
つ か む	12	1 1週間の活動を報告し合い、お互いの活動を認め合ったり、改善点を話し合ったりする。	グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・認めの視点を与えることで、具体的な言葉で認め合えるようにする。 ・教師がコメントを記入した各自のワークシートを返却しすることで、自分の活動が認められたという実感をもつきっかけとしたい。 ・生徒会本部役員やボランティア委員会の3年生、他学年の教員が全体に称賛や励ましのメッセージを送ることで、今後の活動に向けての意欲の高揚を図る。 ・1週間のミニボランティア活動の体験を元にさらに一歩進んだ活動をしようという学習であることを確認する。 	
		2 先輩や先生方からのメッセージを聞く。	一斉		
考 へ る ・ 学 ぶ	15	3 本時の学習内容を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">自分にできるボランティア活動を考え、計画を立てよう。</div>			
		4 学校生活における課題について話し合う。 ----- 挨拶に元気がない ゴミが多い 雑草が伸びてきている 学校の周りの道路や通路に ----- 枯葉や枝が落ちている	グループ ↓ 一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活をベースに話し合わせることで、活動の選択場面で教室の外に目を向けやすい状況をつくる。 ・一人一人のボランティア活動で解決できそうなことと、困難なこと等についておさえながら話し合わせることで、活動内容を絞りやすくする。 	
深 め る	10	5 ボランティア活動計画を立てる。	個人	<ul style="list-style-type: none"> ・時間帯、活動形態、場所、内容等を十分吟味し、自分ができそうな計画を立てるよう助言する。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 自分にあった活動内容を選択し、計画を立てることができたか。 (ワークシート) </div>
		6 GTの話を聞く。	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に打ち合わせをもつことで、ポイントを絞って話していただけるようにする。 ・ボランティア活動に関する体験談や、ボランティア活動は、人のためだけでなく自分自身の成長にもつながる等の話を聞く。 	
振 り 返 る	8	7 本時の活動を振り返りながら、これからの自分の活動目標を考えワークシートにまとめる。	個人	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の自分のとるべき態度について考えをまとめることで実践意欲を高めたい。 	
		8 次時の活動内容を知る。	全体		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ボランティア活動の意義についての理解を深め、実践への意欲を高めることができたか。(ワークシート) </div>

(5) 生徒の計画による実践②③

生徒の活動	教師の働きかけ
<p>○ 各自の計画を実践する。 ＜予想される活動＞</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでの活動の継続・改善，変更した内容での活動	<ul style="list-style-type: none">・学級での担任からの声かけをはじめ，日常生活の中での全職員からの称賛や励ましの場を意図的に設け，認められている実感をもちながら活動できるようにする。・各自のワークシートに保護者からのメッセージを記入してもらい，保護者からの評価の場を設ける。・友達同士での評価の場としてがんばり発見シートを活用する。

(6) 振り返り：帰りの会

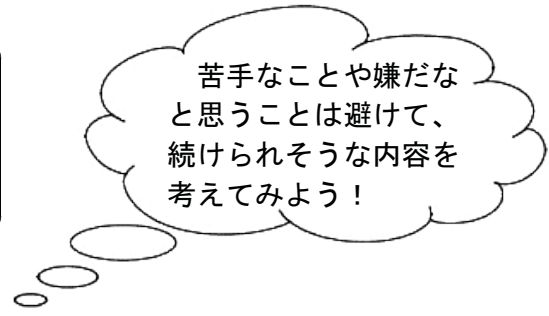
生徒の活動	教師の働きかけ
<p>○ これまでの活動を振り返り，友達とよかった点やがんばった点等を認め合う。</p>	<ul style="list-style-type: none">・認めの視点を確認することで，活発にいろいろな視点から認め合いの声をかけることができるようにする。・各自のワークシートにコメントを記入し，これまでの活動を認め励ますことで，今後も継続してボランティア活動に取り組んでいこうとする意欲を引き出せるようにする。・直接の声かけ意外にも，積極的にがんばり発見シートを活用するよう助言し，友達と認め合っていく雰囲気を高める。

私のミニボランティア計画!

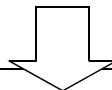
組	番	氏名

○ 自分ができそうな活動内容を考えてみよう。

<活動できそうな内容>



◎ 活動内容の決定!



自分の今の思いを言葉にしよう。(目標)

自分の今の思いを言葉にしよう。(目標)

時間帯	活動場所	その他(道具, 一緒に活動する人等)

○ 活動の足跡

	活動内容	気付いたことや感想, 反省等
日()		
日()		
日()		
日()		
日()		
日()		
日()		

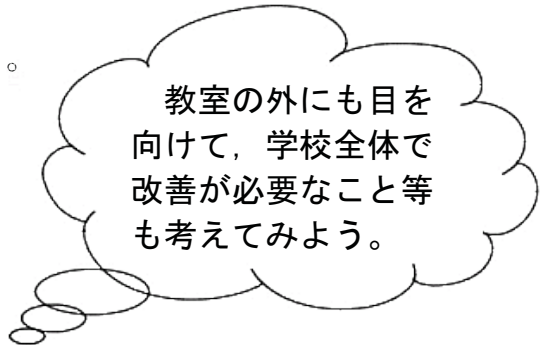
<振り返り>

<振り返り>

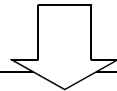
私のボランティア計画!

組	番	氏名

- 自分ができそうな活動内容を考えてみよう。
 <活動できそうな内容>



◎ 活動内容の決定!



活動への意気込みや目標を言葉にしよう。

時間帯	活動場所	その他(道具, 一緒に活動する人等)

○ 活動の足跡

	活動内容	気付いたことや感想, 反省等
日()		
日()		
日()		
日()		
日()		
日()		
日()		

<振り返り>

家の人から

先生から・・・

私のボランティア活動!

組	番	氏名

○ 今回取り組んできた活動を振り返ってみよう。

<予定した活動> 	→	<実際に活動できたこと>
------------------	---	----------------------

○ 活動してみて感じたこと ※ 日頃感じていることでも OK !

○ 朝日中をよりよい学校にしていくために必要なボランティア活動は?



○ これなら続けていけると思う活動は?

(朝日中をよりよい学校にするための活動) 	⇄	(続けたい活動)
------------------------------	---	------------------

○ 今回のボランティア活動を自己採点すると...

ミニボランティア () 点

ボランティア () 点

※ 100 点満点です!

○ 無理をしない範囲で自分ができることを少しずつやっていくだけで、もっともっと楽しく、明るく、気持ちよく生活できる朝日中を創っていくことができると思います。自分のためだけでなく、人のために役立つ人間に成長できるように、ぜひ今後もボランティア活動に取り組んでいってほしいな! (最後に今回のボランティア活動に関する学級活動全体を通して感じたことを書いてみよう)